



子どもたちが自慢できる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校

学校だより 校長 酒井元治

令和4年度 第10号 1月11日発行

新年明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。新しい年が大塔小学校の子どもたちにとって、ご家族の皆様にとって幸多いものになりますことを心よりお祈りいたします。

いよいよ学年のまとめ3学期に入りました。土日、祝日を除くと1～5年生は52日、6年生は47日の授業日となります。(1月10日始業式からのカウントです。)学年で若干の違いはあるものの年間の授業日数は約200日、3学期はこの1/4程度しか残されていないこととなります。もしかすると進級した4月からも同じ学級になるという友達や担任の先生が引き続き同じになるということもあるかもしれませんが、今のクラスメートと今の担任、全て同じということは二度とないでしょう。今のクラスは3月までであり、二度とこない貴重な時間です。

このことから昨日の始業式のテーマは、「残り少ない日々の中で、いいお別れをするための3学期にしよう」です。そのためにはもしかすると喧嘩をしていたような友達関係やいやなことはリセット、あってはならないことだがいじめにつながるようなことがあったとしたとき、いじめにあった本人は忘れるものではないがやり直しはできるということ、これが新年というスタートであるということをお話しました。

そして、子どもたちに頑張ってもらいたいことは二つ。まずは、楽しい企画を学級のみならず、あるいは先生と立てて実行してほしいということ。もう一つは、校外でのあいさつです。

楽しい企画では、多くの学級で取り組んでいる全員遊びをグレードアップさせてみるとか、長縄連続跳びの記録にクラスでチャレンジしてみるなど、楽しい思い出につながることにみんなでアイデアを出して取り組んでほしいということです。

校外でのあいさつは、2学期からことあるごとに話をし、若干の改善傾向があるのは事実です。しかし、その反面12月に実施した学校評価のアンケートでは「旗当番で立っていても、知らんふりして挨拶もしない。」という記述も多く寄せられました。これも私が実際に子どもたちの通学路を回っていて、元気に挨拶ができる地域と無言で通り過ぎる地域の大きな差を感じるどころです。「班長がしないから」だとか「高学年ではずかしいから」だとかという意識を打破できない現状を見ます。私が自慢の大塔っ子たちの悲しい現実であり、悔しいことです。6年生にはあと47日で新たな伝統を築いてほしい、5年生には6年生任せにするのではなく自分たちから取り組んでほしいという話をしました。

こうやって話したからといってすぐに子どもたちの姿が変容するというものでもありません。私も通学路を回りながらしつこいくらいに声掛けをし、挨拶だけでなく「今日は月曜日やっけん、荷物重かよね。」だとか、「昨日の日曜日何をした？」だとか話しかけて学校に向かいます。

「朝の寒い時間に立っているのに挨拶一つしない。」というお気持ちも十分理解できますが、あきらめず一緒に子どもたちを育てていきましょう。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1月行事予定



日	曜	行事等	日	曜	行事等
10	火	3学期始業式(給食なし)	17	火	音楽朝会 身体測定(5年)
11	水	身体測定(1年)集団下校 6校時カット	18	水	委員会活動(5・6年) 身体測定(6年)
12	木	身体測定(2年)	19	木	市図画工作作品展(~22日)
13	金	身体測定(3年)	24	火	給食集会
16	月	身体測定(4年)	25	水	代表委員会・大塔タイム

2月以降主な行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
2月					
7	火	入学説明会 (R5 入学予定保護者対象)	15	水	3年生クラブ活動見学
9	木	授業参観・懇談会 (3年)	17	金	授業参観・懇談会 (2年)
10	金	授業参観・懇談会 (6年)	20	月	授業参観・懇談会 (1年)
13	月	授業参観・懇談会 (4年)	24	金	ありがとう集会
14	火	授業参観・懇談会 (5年)			
3月					
16	木	第29回卒業証書授与式	24	金	修了式・離任式

コロナ禍の学校と教員の募集

保護者の皆さんの職場でも同じかもしれませんが、学校という職場でも例にたがわず、本人が陽性になった場合はもちろん、家族に陽性者が出た場合も職員は休まざるを得ません。配偶者が陽性になったかと思うと子が陽性となり隔離期間が延びた、そのうち本人も罹患したなどということもあります。加えて、重なるときには重なるもので、一度に3、4名の職員がいないということがありました。

さらに本校では2名の担任が長期の病気休暇を取ることになってしまい、人手不足の教育現場にはその代替も来ない現状です。

本来であれば、「1週間は〇〇先生を代替に充てます。」というご案内をしたいところですが、教頭や私を含め、空いた職員が代わるがわる穴を埋めている状況です。このような対応しか取れない学校の事情をお汲み取りいただき、ご理解とご協力をお願いいたします。担任が休んだ場合にもご家庭から提出された連絡帳等には目を通してあります。学校に伝えたいことについては、担任がいないときでも連絡帳やお電話にてご連絡をお願いします。

加えて、学校現場では本校に限らず教員不足で困っています。教員免許(幼稚園・小学校・中学校)をお持ちで臨時的に働いてくださる方を募集しています。働き方はいろいろ。ハーフタイムの勤務もあります。ご検討いただける方は私(酒井; 33-8116)までご相談ください。

